

製品名: インテグリン α 4 ウサギポリクローナル抗体**カタログ番号: APRab00523**

研究使用のみ

概要

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ELISA
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、 -20°C で保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% アジ化ナトリウムを含む PBS 液 (pH 7.3)。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	WB 1:500-1:1000,IHC 1:50-1:100,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	Calculated MW: 127 kDa; Observed MW: 127 kDa

抗原情報

遺伝子名	ITGAD
別名	ITGAD; Integrin alpha-D; ADB2; CD11 antigen-like family member D; Leukointegrin alpha D; CD11d
遺伝子 ID	3681
SwissProt ID	Q13349
免疫原	抗血清はヒト ITGAD の内部領域由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 901-950

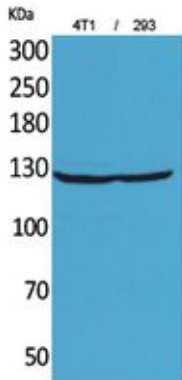
背景

インテグリン α -D/ β -2 は ICAM3 および VCAM1 の受容体です。

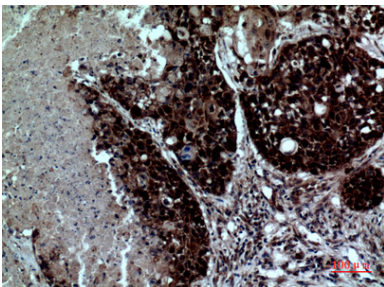
研究分野

免疫学

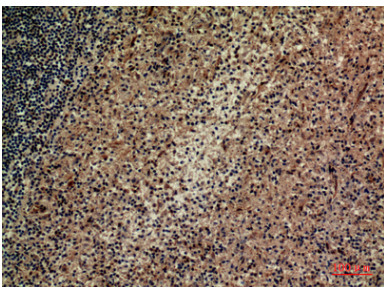
画像データ



インテグリン アルファ 4 抗体を使用した 4T 293 溶解物中のインテグリン アルファ 4 のウエスタン ブロット分析。



インテグリン アルファ 4 抗体を使用したパラフィン包埋ヒト肺の免疫組織化学分析。抗原賦活化には高圧高温クエン酸ナトリウム pH 6.0 を使用しました。



インテグリン α 4 抗体を用いたパラフィン包埋ヒト脾臓の免疫組織化学分析。抗原賦活化には、高圧高温クエン酸ナトリウム (pH 6.0) を使用した。